

平成29年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズの募集について

平成29年は、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（女性活躍推進法）の完全施行から1年が経過します。この1年で、大企業や国・地方公共団体における事業主行動計画の策定率がほぼ100%になるなど、女性の活躍推進に向けた取組は大きく前進しました。

正規雇用、非正規雇用といった雇用形態、自営業等の就業形態にかかわらず、既に働いている方のみならず、これから働こうとしている女性も、そして男性も、自らの意思により、各々の夢と希望を実現するため、一層その個性と能力を十分に発揮して働ける職場を作るためのキャッチフレーズを募集します。

このキャッチフレーズは、平成29年度「男女共同参画週間」のポスターを始め、様々な場面で広報・啓発活動に使用させていただきます。

記

- 1 募集テーマ：女性も男性も、自らの意思により個性と能力を発揮して活躍できる職場を作るためのキャッチフレーズ
- 2 応募資格：どなたでも応募できます。なお、応募作品は未発表の自作のものに限ります。
- 3 応募期間：平成29年1月12日（木）から 同年2月28日（火）まで
- 4 応募方法：男女共同参画局ホームページのキャッチフレーズ募集ページから、応募フォームに必要事項を入力して御応募ください。
<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>
お一人何作品でも御応募可能ですが、応募1回につき1作品とさせていただきます。
（個人情報の取扱い：応募フォーム等に記載された個人情報は、本公募に関連する用途に限って使用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正な管理を行います。）
- 5 発表：4月中（予定）に男女共同参画局ホームページ等で決定したキャッチフレーズを公表します。別途、入賞者にも通知します。
- 6 表彰等：応募いただいた作品は、内閣府及び外部審査員（※）による審査の上、最優秀賞及び優秀賞を決定します。
※勝間 和代氏（経済評論家）、萩原 なつ子氏（立教大学教授）
山本 高史氏（関西大学教授）

また、最優秀賞に選ばれた作品は「男女共同参画週間」のポスター等に使用するほか、6月の男女共同参画週間の期間中に内閣府特命担当大臣（男女共同参画）から表彰予定です。

- 7 その他：応募作品は返却いたしません。また、入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。

問合せ先 内閣府男女共同参画局総務課 課長 岡田 恵子 課長補佐 内野 正彦 電話 03-6257-1356
--